

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆街角景気、5カ月ぶり上昇 米関税への懸念和らぐ

・内閣府が発表した5月の景気ウォッチャー調査(街角景気)によると、現状判断指数(DI、季節調整値)は前月に比べて1.8ポイント上昇して44.4。上昇は5カ月ぶり。米国の関税政策への懸念がやや和らぎ、消費が戻った。基調判断は「このところ回復に弱さがみられる」で据え置いた。家計動向は44.1と2.5ポイント上がった。

◆4月経常収支、黒字2兆2580億円 原油価格下落などで3.2%増

・財務省が発表した4月の国際収支統計(速報)によると、海外とのモノやサービスなどの取引状況を示す経常収支は2兆2580億円の黒字。前年同月から3.2%増加。黒字は3カ月連続。貿易収支の赤字幅が縮小したことが寄与。輸出から輸入を差し引いた貿易収支や、旅行収支を含むサービス収支、外国との投資のやり取りなどで構成。

◆1～3月GDP改定値、年率0.2%減に上方修正 個人消費が上振れ

・内閣府が発表した1～3月期の国内総生産(GDP)改定値は、物価変動の影響を除いた実質の季節調整値が前期比0.0%減、年率換算で0.2%減だった。5月発表の速報値(前期比0.2%減、年率0.7%減)から上方修正した。最新の経済指標を反映した結果、個人消費や民間在庫が上振れした。マイナス成長は4四半期ぶり。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆家電量販5社、5月全社増収 スマホやエアコン伸びる

・ヤマダホールディングス(HD)など家電量販5社の5月の売上高(全店ベース)が出そろった。全社が前年同月比で増収となった。通信キャリアの販促策が寄与し米アップルの「iPhone」などスマートフォンの買い替えが進んだほか、パソコン(PC)も伸びた。東京都の省エネ家電の補助制度の効果や猛暑予想などでエアコンも堅調だった。

◆マンション欠陥、管理組合が賠償請求しやすく 法律と標準規約を改正

・政府は共用部分に欠陥のあったマンションで管理組合が損害賠償を請求しやすくする。法律を改正し、組合が住人を代表して賠償請求できることを明確にした。国土交通省が定める管理規約のひな型も改め、受け取った賠償金の使途に関して過去の区分所有者が口出しできないようにする。

◆建設業の有効求人倍率4.8倍 躯体工7.75倍で採用難続く

・厚生労働省が公表した2025年4月分の「一般職業紹介状況」によると、建設業(採掘含む)の有効求人倍率は4.81倍で、前年同月比で0.04ポイント上昇。新規求人倍率は5.81倍で、同0.40ポイント上昇した。前月比では有効求人倍率が0.3ポイント低下、新規求人倍率が1.51ポイント低下している。

《 注目商品 》

■山善 ペルチェプレートで体を冷やすベストとファン付きウェア

・酷暑の屋外作業の負担を軽減する「ファン付きウェアの中に着るペルチェベスト」と「ペルチェ搭載ファン付きウェア」を6月初旬から順次発売。直流電流を流すと冷却・加熱する「ペルチェ素子」を利用した屋外作業用のウェア。



■リンナイ、「GRILLER(グリレ)」10年ぶりにモデルチェンジ

・重厚感のある鋳物五徳とガスならではの強火力が特長のビルトインガスコンロを10年ぶりにモデルチェンジ。鋳物五徳は直線的で堅牢なデザインに刷新し、3つの五徳が1つの大きな面となるように構成。点火つまみを従来品より6mm大きくし、操作性に配慮。



■クリナップ 朝日ウッドテックと共同開発！新「STEDIA(ステディア)」

・「STEDIA(ステディア)」のリニューアルを行い9月1日から受注開始。木質内装建材の朝日ウッドテックと共同開発した「天然木ワークトップ」や、排水口掃除の手間を軽減する「かってにクリントラップ」を新たにラインナップ。「居心地の良さ」と「キレイ」を軸にした提案価値向上。

